

～ 2025年度 後期まとめ ～

2025年度後期も、学生たちの門出や新たな出会い、そして在外公館長表彰、プログラムの周知活動など、多くの出来事がありました。今号では2025年9月から2026年3月までの活動をダイジェストでお届けします。

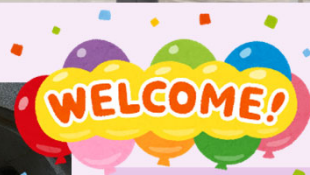
【9月】祝・修了&清華大学生来日

東京科学大学19期生バイオコース 岩田竜馬さんが東京科学大学修士課程を修了し、新たなステージへ。一方で、清華大学から21期生4名が来日し、キャンパスには新しい風が吹き込みました。別れと出会いが交差する、活気ある9月となりました。



東京科学大学19期生
 バイオコース
 岩田竜馬さん
 東京科学大学 学位記授与式にて

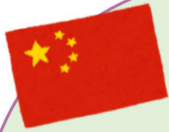
ダブルディグリーの重みを胸に。
 東京科学大学と清華大学、二つの学位記を手に学位記授与式へ臨む岩田さん。困難を乗り越えたその笑顔に、心からの敬意を表しお祝い申し上げます。



清華大学21期生4名
 (前列左から)
 ・ ZHANG Yuqiaoさん
 ・ SONG Yueさん
 ・ CHEN Ruohuiさん
 ・ BAI Yilanさん

ようこそ日本へ！
 清華大21期生4名が来日しました。これから1年間、本プログラムを通じて共に学び、切磋琢磨していく仲間たちを、関係者一同心より歓迎いたします。

後列（左から）中嶋ナノテクノロジーコース長、調社会理工学コース長、猪原運営委員長、小倉バイオコース長



【10月】在中国日本国大使館 在外公館長表彰



在中国日本国大使館大使公邸において、東京科学大学・清華大学 大学院合同プログラムに対し、在外公館表彰が授与されました。長年にわたる日中の学术交流への貢献とその功績が称えられました。

左から、清華大学 JIANG Peixue副学長、東京科学大学 関口秀俊執行
役副学長、在中国日本国大使館金杉憲治大使

合同プログラム運営委員会協議会



清華大学 北京キャンパスにて、第21回合同プログラム運営委員会協議会が開催されました

左から清華大学 ZHANG Chong運営委員長と 東京科学大学 猪原健
弘運営委員長

詳細は[Newsletter No.4](#)にて既報

【11月】祝・清华大学 修士論文 最終審査に合格



東京科学大学19期生
ナノテクノロジーコース
小穴裕貴さん

修士論文発表会場にて



清華大学における修士論文発表に臨み、これまでの研究成果を堂々と披露されました。審査の結果、無事に合格を勝ち取られ、清華大学の修士課程修了が確定しました。本プログラムでの経験を糧に、社会での更なる飛躍をお祈りいたします。



【12月】学内誌『留学のてびき』取材対応



東京科学大学 理工学系学生のための
留学のてびき
2026

Beyond Borders
Beyond Limits

Institute of
SCIENCE
TOKYO

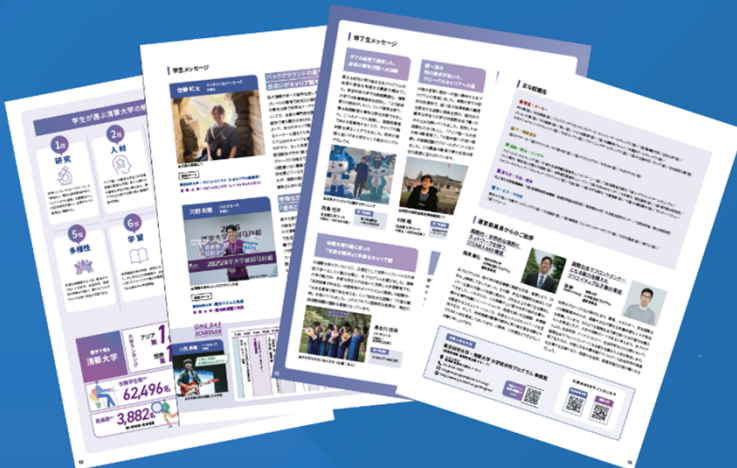
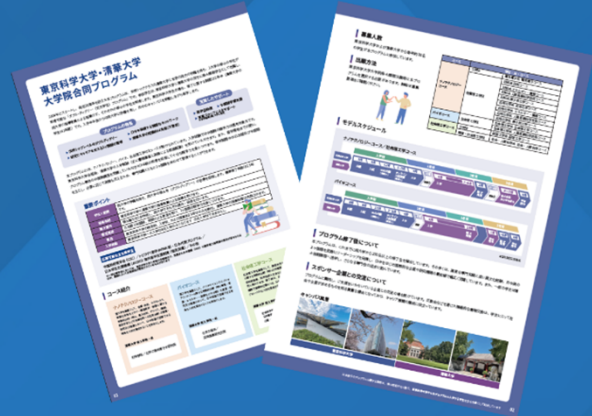
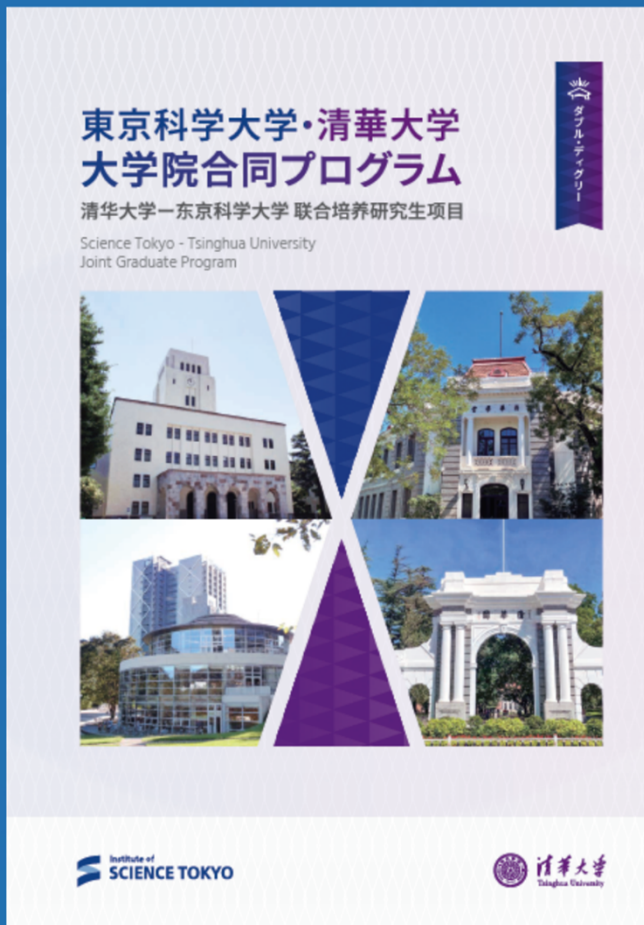
留学のてびき2026



東京科学大学20期生バイオコース川見昴瑠さんが、プログラムの代表としてインタビューに応じました。インタビューでは、ダブルディグリーならではの学びの深さや、異文化環境での挑戦がもたらす成長の喜びなど、本プログラムの多面的な魅力を存分に発信してくれました。川見さんのリアルな声が、プログラムを希望する多くの学生の挑戦を、後押しするきっかけとなることを期待しています。

【1月】プログラム・ガイドブックが完成

プログラムの全てがわかる最新情報が掲載されています（2026年1月版）



【1月】プログラム説明会を開催@東京科学大学

2026年1月9日（金）、大岡山キャンパス Taki Plazaにて、主に2027年4月入学希望者を対象とした「プログラム説明会」を開催いたしました。当日は、本学と他大学から、プログラム進学を希望する意欲溢れる学生が参加しました。

日中両国の教員によるプログラム説明会では、猪原健弘委員長（本学）やZHANG Chong運営委員長（清華大学）をはじめ、各コース長が登場し、ダブル・ディグリー制度の意義や最新の研究環境について説明を行いました。



写真：会場全体 写真右上：清華大学プログラム教員（左からZHANG運営委員長、CHENナノテクノロジーコース長、ZHENG社会理工学コース長）

来日した清華大学の先生方を囲んで

説明会後半で関心を集めたのは、現在プログラムに在籍している先輩学生によるプレゼンテーションです。東京科学大学20期生の佐藤虹太さん（写真左下）・川見昂瑠さん（写真右下）が登場し、清華大学での研究生生活や、現地での苦勞・達成感について熱心に語ってくれました。会場では、説明終了後も教員や現役生を囲んで熱心に質問する学生の姿が見られ、プログラムに対する関心の高さが伺える充実した1時間となりました。



本説明会の開催にあたり、清華大学からZHANG Chong運営委員長をはじめ、CHEN Dongyueナノテクノロジーコース長、ZHENG Meihong社会理工学コース長の3名の先生方が、この日のためだけに急遽来日してくださいました。

清華大学の先生方が直接、日本の学生に向けてプログラムの意義や現地での研究環境を熱心に語ってくださる姿は、参加した学生たちにとって大きな刺激となりました。

20年を超える長い歴史の中で培われた両大学の深い信頼関係と、教職員が一丸となった協力体制が、本プログラムを支える揺るぎない土台となり、次世代のリーダー育成を実現しています。

【2月】2025年度 企業交歓会を開催

2026年2月20日（金）、大岡山キャンパスTaki Plazaにて「企業交歓会」を開催いたしました。本学の産学連携を象徴する行事として、本プログラムをご支援いただいているスポンサー企業の皆様、現プログラム生、関係教職員が一堂に会する貴重な交流の場となりました。スポンサー企業より、ソマール株式会社（代表取締役社長曾谷太様、望月都男様）、株式会社堀場製作所（土屋萌様、濱上郁子様）にご出席いただき、プログラム生との活発な交流が行われました。



事業紹介や経営の最前線でのエピソードを語ってくださったソマール株式会社 曾谷社長



社是『おもしろおかしく』に込められた想いを情熱をもって語られる堀場製作所 土屋さま



プログラム生（左から）ナノコースZHANGさん、佐藤さん、バイオコース河野さん、川見さん、菅野さん、BAIさん



左から、猪原運営委員長、調社会理工学コース長 小倉バイオコース長



記念撮影

後半の
交流会の
様子



本会を通じて、学生たちは企業の視点に触れ、自身の研究が社会にどう貢献しうるかを認識する貴重な機会となりました。ご出席いただいた企業の皆様に厚く御礼申し上げます。

ありがとう
ございました

【3月】清華大学20期生 東京科学大学 修士課程 修了

2025年8月に日本での研究生生活を終え、中国へと帰国した清華大学20期生7名が、2026年3月、本学の修士課程を修了いたしました。

生憎、本学での学位記授与式への参列は叶いませんでしたが、後日、本学より送付された学位記が清華大学へと届けられました。春の陽気の中、北京キャンパス内で学位記を手にする学生の笑顔は、国境を越えて継続される両大学の強い絆を象徴しています。心より、おめでとうございます。



清華大学 北京キャンパスにて、授与された学位記とともに！
 写真左から、VIVIANさん、TAN Jing Erさん、HOU Xinyaoさん、WANGさん
 （北京オフィススタッフ王亜民）、HAN Jingyueさん、CHEN Shuaiさん、
 LIU Yuxuanさん、ZHENG Yilinさん

☆次号より、2026年度がスタートいたします☆